

# 大 利 根 だ よ り

発 行 / 社会福祉法人 大泉旭出学園 大 利 根 旭 出 福 祉 園  
〒289-0323 千葉県香取市岡飯田792-1 TEL: 0478(83)1220 FAX: 0478(83)1123  
ホームページアドレス <https://asahide-otone.jp/>

## 『より良い職場環境』

施設長

山之内 俊雄

「働き方改革」「ハラスメント」「ライフワークバランス」など労働環境を整えることが求められ、加えて労働人口の減少により各分野で人材確保が大きな課題となり、大手企業では優秀な人材の確保のために初任給の大幅アップが報じられています。障害者福祉の分野でも人材確保は大きな問題です。ただ、大手企業とは違い障害福祉サービスの事業所は利用者支援に対する報酬で運営しているので収入は限られてしまいますから一概に給与を大幅にアップするわけにはいきません。人材確保のためSNSで障害福祉の魅力の発信や外国人を採用している事業所も増え、国や都道府県も人材確保のための施策を後押ししてくれています。

法人や事業所では人材確保と

同様に人材の育成や定着にも取り組んでいかなければなりません。現場での経験、役割を通じた実務の積み重ね、研修を通じたスキルアップなど障害福祉に関する知識や技術を深め、法人の目指すべき方向を見失わず、将来の事業所を担うとともに、その過程でいろいろな意見を言い合える機会を多くしながら、職員間のコミュニケーションを大切にした働きやすい職場環境を整え職員一人ひとりが成長していつてくれることを期待しています。

とは言うものの、職員に余裕がない中でこれらを目指に取り組みを進めていくことは容易ではありません。本来、利用者の方々の生活を支援することが第一ですが、通常の支援に加えて事業運営に係る業務を分担しているのもそれらを両立するにはかなりのエネルギーが必要になります。

年々変わっていく利用者の状況にあわせた直接支援、事業所

運営上の間接業務どちらも欠くことのできない仕事です。そのバランスをいかに取っていか、職員間の業務の偏りをなくすことにも配慮が必要です。このような取り組みを進め、職員にとって働きやすい職場、利用者みなさんにとって良いサービスにつながっていく循環型の事業所を目指していきたいと考えています。





生活の様子

10月から1月にかけての園内レクや行事の様子です。



書道クラブでの活動



勤労感謝祭参加



11月23日にコロナ過のため参加できていなかった勤労感謝祭に行ってきました。

正月遊び



1月1日～3日にかけて、正月定番のカルタや福笑い、羽子板などを園に残った利用者さんと楽しみました。

# 新年会



1月17日に新年会を行いました。コロナ感染症により各棟でお弁当を楽しむ形になってしまいましたが、皆さんおいしそうに召し上がっていました。

# 歳末助け合い募金活動(大掃除)



活動の時間を使い、利用者さんと一緒に施設の窓掃除を行いました。みんなで力を合わせて頑張ったかいもあり、ピカピカになった窓で新年を迎えることができました。



# 通所の活動

園の正門前に四季折々の作品を掲示しています。



昨年の4月から月にちなんだ掲示物を通所の皆さんで協力しコツコツと作成してきました。

色々な季節の楽しい雰囲気伝われば良いと思ひ頑張りました。

# おくやみ

このたび、当施設のご利用者様だった坂本 秀子 様 (65歳) が令和7年1月10日に水谷 みゆき 様 (71歳) が令和7年2月15日にご逝去されました。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。ご家族様におかれましては長い間、故人を愛情深く見守り、当園に対しても多大なるご支援ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

八田さんの  
五・七・五

わんこそば  
たべるひとたち  
やまとなる

おかあさん  
ひるねしすぎて  
じかんわすれ

うぐいすの  
なきごえきいて  
はるがくる

# 編集後記

日の沈む時間が徐々に遅くなり、春に向かって季節が移り変わっていると感じます。

園内では1月にコロナ感染症により体調を崩す方が職員含め多数見られました。今後も体調に気をつけながら頑張っていきたいと思ひます。 岩立